社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 平成31年01月10日

اب ماارا	文章 不能自主用时回	717						/3/01 01/) 10
計画の	名称 土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進(防災・安全	:)						
計画の	期間 平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)						重点配分效	対象の該当
交付対	象 岡山県							
	目標 近年増加傾向にある集中豪雨や台風などによる土砂災							
全体等	环業費(百万円) 合計(A+B+C+D)	1,005 A	1,005 B	0 C	0 D	0 効果促進事	事業費の割合C/(A+B+C	C+D) 0 %
			計	画の成果目標(定量的指標)			
番号							定量的指標の現況値及び目標	票値
番写		当初現況値	中間目標値	最終目標値				
						(H31当初)	(H33末)	(H35末)
1	土砂災害特別警戒区域に係る基礎調査を100%完了し、調査		トを通じて周知することで、	土砂災害から県民生活の安	全・安心を確保する。			
	土砂災害特別警戒区域の調査実施率					100%	100%	100%
	基礎調査実施箇所数/土砂災害特別警戒区域の総数(推定	:)						
2	土砂災害特別警戒区域に係る基礎調査が完了した箇所につ	いては、地元説明会を開催	し、市町村長の意見を徴取し	たうえで、特別警戒区域等	等の指定を進め、市町村に対	してハザードマップ等によ	り住民への周知を図るよう促	!す。
	土砂災害特別警戒区域の指定率					76%	100%	100%
	土砂災害特別警戒区域の指定箇所する鵜/土砂災害特別警	戒区域の総数 (推定)						
								1
								T
								<u> </u>
	<u> </u>							
		備考等			個別施設計画を含む -	- 国土強靱化を含む	- 上 - 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -
		MM. A. At.			[[] 2 다 다 지정의사이지	LITAMILELIA	VCTT H THE C H O	Y 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

1

A 基幹事業																
基幹事業 (大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業第 H31 H	間(年月 33 H34	全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に 備考	実施する	らことによ	り期待る	される効果										
その他総合的な治水 事業	A08-001	総合治水	一般	岡山県	直接	岡山県		_	基礎調査(砂防、地すべり、急傾斜)	ソフト対策	県内一円			1, 005		
			1		1				T	I	1.31	1 1		1 005		
											小計			1, 005		
											合計			1,005		
			ı		1	ı	1	Γ								
												, ,	1			

交付金の執行状況(土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進(防災・安全))

令和元年度からの計画 (単位:百万円)

	R元	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	210. 0	64. 0	8. 0	24. 0	4. 0
計画別流用 増△減額 (b)	40.0	0.0	0.0	-18. 0	7. 9
交付額 (c=a+b)	250. 0	64. 0	8. 0	6. 0	11.9
前年度からの繰越額 (d)	76. 4	83. 7	20. 6	6. 2	5. 1
支払済額 (e)	242. 7	127. 1	22. 3	7.2	9. 3
翌年度繰越額 (f)	83. 7	20.6	6. 2	5. 1	7.7
うち未契約繰越額 (g)	20. 0	10.0	2. 0	1.0	1.0
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.06	0.07	0.07	0.08	0.06
未契約繰越+不用率が10% を超えている場合その理由	_	-	I	I	-

[※] 令和元年度以降の各年度の決算額を記載。